社協

このマークは社会福祉協議会 全国共通のシンボルマークで す。手をとりあって、明るい しあわせな社会を建設する姿 を表現しています。



第139号

2021.7.1

社会福祉法人酒々井町社 会福祉協議会

〒285-0922 酒々井町中央台4ー11 TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245 e-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp

ボランティア協議会総会を開催しました

令和3年5月28日金、中央公民館講堂にて酒々井町ボランティア協議会総会を開催し、登録ボランティア団体と個人ボランティア、計20名が参加しました。

昨年度は緊急事態宣言下で書面による開催でしたが、2年ぶりに対面での開催となりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防として、登録ボランティア8団体及び個人ボランティアの代表のみとし、全員マスク着用・手指消毒・検温をしていただいたうえ、換気・ソーシャルディスタンスをとって実施しました。総会では、令和2年度事業報告及び決算と、令和3年度事業



計画及び予算について承認され、その後各団体からの活動報告及び今後の活動予定等について発表がありました。今年度は、それぞれのボランティア活動を行う団体も増えていますので、ボランティアに興味のある方々の新規入会・

参加をお待ちしています。(作成:住みよい酒々井をつくる防災の会)

●ボランティア協議会登録団体一覧●

団体名	代 表	活動日	活動内容	一言コメント
給食サービス 「菜のはな会」	桂 啓子	第1,3,4木曜日 9:00~14:00	75 歳以上の方で、食事の支度が 困難な方に対する、手作りのお弁 当の配布	コロナ禍のため、調理・配食は 休止しています。
朗読奉仕グループ「虹」	第1月曜日·第2火曜日 犬島 正子 9:00~14:00 その他随時活動あり		町や社協の広報をCDに録音し、 目の不自由な方への配布 等	音声訳(朗読)やパソコンでの編集作業に興味のある方、募集中です。
手話ダンス・しすい	桂 啓子	毎週水曜日 10:00~12:00	手話を用いた創作ダンス「手話ダンス」の練習、福祉施設等での発表 等	施設訪問は行えていませんが、 要望があればすぐにでも訪問で きるよう練習に励んでいます!
手話を学ぶ会 「仲間」	武藤 厚子	第2,3,4木曜日 10:00~12:00	手話を用いた聴覚障害者の方と の交流、手話技術の勉強	みんなで楽しく学んでいます! 1度見学しに来てください。
更生保護女性会	岡戸 土母子	第3火曜日 13:30~16:00	町内学校等の高学年へ標語入りの 手作りしおりの配布(社会を明る くする運動の一環として)等	誰もが安心して暮らせる地域社 会の実現について、一緒に考え ませんか?
明るい社会づくり 推進協議会 佐藤 (随時	明るい社会づくりポスター展の開催、ゆめポッケ運動 等	コロナ禍のため、当面活動を休 止しています。
傾聴ボランティア かざぐるま			ふれあいサロン「かざぐるま」の 運営協力、出張サロン 等	コロナに気を付けながら、5 月よりサロンを再開しました!皆さんの参加をお待ちしています。
住みよい酒々井を つくる防災の会 尾藤 信幸 偶数月第3土曜日 15:00~17:00 (定例会)その他随時活動			防災の普及、地域の防災活動の支援や防災講座の実施 等(酒々井町唯一の防災専門の活動団体です。)	防災について考えてみませんか。 防災講座等お声がけください。

☆その他、施設訪問や環境美化活動など、個人でさまざまな活動を行っているボランティアさんもいらっしゃいます。

- 社会福祉協議会 会費納入にご協力ください・

社会福祉協議会(社協)は、住民のみなさんと共に誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざし、より良い生活を実現することを目的とし、設置された民間の福祉団体です。

「社協」は、自主性・主体性の強化と充実、そして、社協活動への住民参加・参画の推進などを 目的に、会員制度をとっています。

「社協」の事業を支える財源は、会員のみなさんの会費が基盤となっています。

ぜひ「社協」の活動趣旨に賛同いただき、会費納入にご協力いただきますようお願いいたします。

会	一般会費	一世帯500円のご協力を7月1日〜30日まで、自治会を通じてみなさんに加入をお願いします。
会費の種	特別会費	一口1,000円以上のご協力を一年を通して受け付けています。昨年度ご協力いただい た方には12月に各地域の赤十字奉仕団が訪問する予定です。
種類	井戸っこ会費	一□500円で一年を通して受け付けています。ご協力いただいた方に「井戸っこ(し すいちゃん)」のピンバッジ1個を差し上げます。



)給食サービス

○水仙クラブ連合会の運営

事業

高齢者福祉

事業

障害者

()

福祉

事

業

(町受託事業)

以降の実施に向け、 を行った。 ○朗読サービス

制度の見直し

○手をつなぐ親の会の活動支援

低所得者への支援

心身障害者福祉会の運営

行った。 す等)の貸出しや、 購入助成を

○ワンコインサービス事業

地域の登録ボランティアが行っ 「ちょっとした困りごと」を 高齢者や障害者等の世帯

○ふれあいサロン事業

サロンは、 1金曜日に行っているふれあい ま 傾聴ボランティア「かざぐる の協力により、 コロナ禍において中止 例年毎月第

とした。 ボランティア活動 0

○ボランティア活動の推進 推進と育成

○ボランティア講座の開催 ○ボランティアの育成 ○ボランティア協議会活動の推進 (内災害ボランティア4名) 登録ボランティア 個人ボランティア40名 8グループ169名

令和2年度 事業報告

広報紙をCDに録音し、 由な方等に配布した。 ○生活援助用具の貸出し及び購 朗読奉仕グル 町の広報紙・議会報・社協の 生活に必要な介護用品(車 入助成 ープ 「虹」によ 目の不自

○コロナ特例貸付 ○善意銀行の貸付 ○生活福祉資金の貸付 緊急小口資金 総合支援資金 151件 60件 3 件 25 件

(町受託事業)

受託事業

放課後児童クラブ

績となった。

となった世帯に特例貸付を行

コロナ禍で休業等により減収

タクシー」

の運行

すいふれ愛

(町受託事業)

利用者数 登録者数

3 1 8 人 806人

7, 9,

い、例年を大幅に上回る貸付実

運営を行った。

日常生活自立支援事業

(県社会福祉協議会受託事業)

日常生活を送る上で、十分な判

的とした「しすい健康ふくし フェスティバル」の開催につい 地域住民の健康・福祉に対す コロナ禍で中止とした。

広報啓発事業

○広報「社協しすい」 ホームページ・SNSでの情 (年4回) の発行

○ひとり親家庭支援事業

○日本赤十字社酒々井町分区事業

防災関連事業

○生活困窮者自立支援事業との連

○心配ごと相談・法律相談

○共同募金事業

○福祉教育の推進 ○児童福祉事業 ○自主財源の確保

ンェスティバル 0すい健康ふく-

助や金銭管理等の支援を行った。

利用者数 21名(3月31日現在

きるよう、

福祉サービスの利用援

かない方が地域で安心して生活で 断ができない方や、体の自由がき

)理事会・評議員会等の運営

その他事業

る意識の高揚と多世代交流を目

平成29年度の社会福祉法人制度改革以降、初めての任期満了 による役員等の一斉改選が行われ、5月27日の評議員選任・解 任委員会において13名の評議員が、また、6月10日の定時評 議員会では、理事12名、監事2名が選任されました。

その後の理事会で、会長に斉藤廣さん、副会長に髙橋昌司さん、 福田喜一郎さんが選定されました。

社会福祉法人における評議員会は、議決機関として、法人運営 を監督する役割を果たします。また、理事会は業務執行機関として、 法人の意思決定を行います。

評議員の任期は、選任後4年以内(令和7年)まで、理事及び 監事の任期は、選任後2年以内(令和5年)までとなります。

理事・監事

評議員

(敬称略・順不同)						(敬称略・順不同)
	役職	氏 名	選出区分	役職	氏 名	選出区分
	会長	さいとう ひろし 斉藤 廣	有識者	評議員	なるや よしこ 室谷 淑子	有識者
	副会長	高橋 昌司	有識者	評議員	たかなしじゅんいち 高梨子淳 一	有識者
	副会長	ふくだきいちろう 福田喜一郎	有識者	評議員	やまなか ただし 出中 忠	有識者
	理事	越川 和哉	有識者:蛍雪学園	評議員	土橋 繁明	民生委員児童委員協議会
	理事	まょうそう つね 京増 恒	水仙クラブ連合会	評議員	木村 利美	民生委員児童委員協議会
	理事	みそのうひろし 御園生浩士	ボランティア協議会	評議員	寺本 恵美	婦人会
	理事	みじさき みっさ 藤﨑美津江	赤十字奉仕団	評議員	でまちか つとむ 山近 勉	社会福祉施設協議会
	理事	小池 秀和	社会教育委員会			
	理事	大西 真典	民生委員児童委員協議会	評議員	福田正宏	介護センター仙寿
	理事	かわいちえみ 河合智惠美	佐倉地区保護司会酒々井町分会	評議員	まま えっこ 青木 悦子	母子寡婦福祉会
	理事	まつもと しんご 松本 眞吾	有識者	評議員	いとう みっこ 伊藤 光子	手をつなぐ親の会
	理事	岩井 照美	有識者:町健康福祉課	評議員	むらしげ こうじ 村重 浩二	教育委員会
	監事	かどわき なおき 門脇 尚樹	有識者:税理士	評議員	高橋 正一	成田市農業協同組合 酒々井支所
	監事	たかいし なおみ 髙石 直美	有識者:社会福祉士	評議員	がなべ ゆきお 渡辺 幸夫	有識者:町住民協働課

ランティア事業」を実施した。 支援員の雇用及び保育料等の管理 ンティア活動を行う「介護支援ボ 介護支援ボランティア 「大ちゃん学童」の運営について、 大室台小学校放課後児童クラブ 65歳以上の方が介護施設でボラ 理事・監事・評議員が選任されました

令和2年度 その他の収入 251,849円 全体決算の状況 受取利息配当金収入 前期末支払資金残高 4,371,058円 3,191円 負担金収入 — 会費収入 2,126,150円 事業収入一 7,028,230円 - 寄附金収入 1,175,081円 貸付事業収入 922,000円 経常経費補助金収入 41,181,852円 助成金支出 278,265円 積立資産支出 396,886円 収入合計 共同募金配分金支出 1,459,511円 129,760,495円 その他の活動 による支出 1,672,080円 受託金収入 貸付事業支出 1,163,000円 事業費支出 -1,473,661円 人件費支出 71,048,080円 支出合計 115,844,437円 事務費支出 38,352,954円

サービス付き高齢者向け住宅 ~ご高齢者のための賃貸住宅です~ Solcias ご自身の目でお確かめ下さい

●京成佐倉駅徒歩4分

●24時間介護スタッフ常駐 ●お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

0120-83-7070 住 所/佐倉市宮前3-15-1 事業主体/株式会社JALUXトラスト





令和3年度の主な事業

別) の獲得強化及 置拡大等自主財源 を実施するため、 の確保に努める。 「ふくしの箱」設 社協にふさわし い自主的な事業 会費(一般・特 ふくしの箱 3

●自主財源の確保

るたすけあい等を通じた活動を推 生活ができるよう、 ●在宅福祉推進事業 がランティア活動の推進と育成 すべての住民が地域で安心した 住民相互によ

地域づくりを推進する。

展開を図る。また、SNS等を 会福祉に対する積極的な参加協 ーチを図る。 活用し、幅広 力を促進するための広報活動の 広報事業 住民の福祉意欲の高揚と、社 い年齢層へのアプ

善意銀行事業

●第2期地域福祉活動計画の推進 がら資金又は物資を援助する。 をはかり、併せて自立更生に導く 生活困窮者等の生活の助長促進 生活保護制度等と連携しな

するため策定した地域福祉活動計 しすい健康ふくしフェスティバ の推進を図る。 福祉ニーズや地域の問題を解決

タクシー事業 ●しすいふれ愛 (町受託事業)

しすいふれ愛

及び利用促進を タクシーの運行

適切な遊びや生活の場を与え、 に対し、授業終了後及び休校日に ●放課後児童クラブ事業 保護者が昼間家庭にいない児童

(物品)

匿

切手63円×40枚

部広報ニューしすい再掲

(R3年3月29日

R3年6月15日受付分)

るきっかけづくりと多世代交流の

健康や福祉に対する意識を高

ランティア団体の活動を充実さ よりボランティアを育成し、ボ 進のため、入門及び専門講座に ることにより、楽しく暮らせる の確立に努める。 せ、幅の広いボランティア活動 ●ふれあいサロン事業 ボランティア活動への参加促 より多くの住民が集い交流す

備えて、防災用品の点検・整備や 災意識の向上を図る。 災害対策本部運営訓練への参加に げ訓練の実施及び行政と連携した 災害ボランティアセンター立ち上 ●生活困窮者自立支援事業 いつ起こるかわからない災害に 防災体制の整備と住民の防

生活困窮者の支援に努める。 付に対応する。 た、引き続きコロナ禍での特例貸 関係機関等連携を図りながら、 ま

開催方

●新型コロナウイルス感染症防止

対策の充実を図る。 環境の変化に対応した感染症防止 法等コロナ禍における新たな生活 すべての事業に関連し、 ティバル」の事業継続に向けた検 による「しすい健康ふくしフェス 推進を図るため、 町との共同開催

生活支援体制整備事業

いづくりを推進する。

介護サービスのほか、地域住民の協 地域の課題解決の場として開催され 包括支援センターとの連携を深め、 の充実を図るため、主体となる地域 力のもと、多様な生活支援サービス る協議体に参加する。 高齢者世帯の増加に伴い、 医療・

> 生活福祉資金貸付事業 (県社会福祉協議会受託事業)

進を図り、安定した生活が送れる 障害者等が、適切な福祉サービス よう支援する。 ●日常生活自立支援事業 判断能力が十分でない高齢者や 低所得世帯等の経済的自立の促

を図る。 ビスの利用援助や金銭管理を支援 地域生活が送れるよう、 の提供を受け、安心して自立した する。また、 権利擁護体制の推進 福祉サー

業計画及び予算の詳細につい ありがとうご 定を変更する場合があります。 ています。 ☆事業報告及び資金収支決算、 また、感染症の状況により、 ホームページなどでも公開 うざいまし 7

町や児童クラブとの連携を図る。 の児童の健全な育成を図るため、 ●介護支援ボランティア事業 高齢者自身の介護予防と生きが

その他の収入 È体予算の状況 受取利息配当金収入 5千円 70千円 負担金収入 事業収入 10,246千円

ご協力ありがとうございました

▽酒々井町民生委員児童委員協議会

万6千498円

(金銭)

(順不同・敬称略)

日本赤十字社では、国内の災害救護活動 や海外の紛争・災害・病気などで苦しむ人々 への救援活動などを行っています。

▽しすい女声コーラス 7千467円▽酒々井町立図書館 8千685円

▽匿名15件

10万4千282円

これらの人道的活動は、皆さんにご協力 いただいた社資を財源に行われています。

5月、6月の2か月にわたり日赤活動資 金募集運動にご協力いただきありがとうご ざいました。



『暮らし』や『仕事』のことで困ったら・・

'サポトセンター 仕事探し、家計・借金、住まい、ひきこもり・・ ひとりで悩まないでご相談ください。ご自宅へ訪問もいたします

> 6332 **☎043-308-**

00~17:00 (土日祝除く) 相談無 裏県佐倉市王子台4-28-12T・



あらゆる印刷から看板・ホームページまで



本印刷株式会社

イメージをカタチに TEL 0476 (35) 2293 FAX 0476 (35) 2497

〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田765

令和3年度 前期末支払資金残高 1,373千円 - 会費収入 2,070千円 831千円 貸付事業収入 660千円 経常経費補助金収入 41,060千円 固定資産取得支出 423千円 積立資産支出 収入合計 助成金支出 受託金収入 70,234円 126,776千円 その他の 活動による支出 共同募金配分金事業費 2,193千円 1,697千円 貸付事業支出 950千円 予備費支出 事業費支出 3,987千円 人件費支出 77,274千円 事務費支出 支出合計 126,776千円

身近な仕事のお手伝い シルバーは安全・安心・安価です

お仕事依頼と会員募集中

(60歳以上で働く意欲のある方) (公社) 酒々井町シルバー人材センター ☎043-496-4077(土、日、祝日を除く) URL http://www.shisui-silver.jp

広告

広告

夏休み!

てみませ

h か

親子ボランティア講座

※新型コロナウイルス感染症防止のため、申込期限 7月26日(月)講師 住みよい酒々井をつくる防災の会講師 住みよい酒々井をつくる防災の会 マスクの着用にご協力ください。 30名(先着順)

内場 開催日時

中央公民館講堂中央公民館講堂 大切な人を守るために 防災について考えよう~

7月2日

10月1日

1月7日

開

催

日

4年

クールを開催します。 中学生、高校生を対象にボランティアス

中学生・

集まれ!

力ください。 ※参加の際は、

夏休み

ボランティア

9月3日

12月3日

3月4日

スクール



参加費

申込期限

開催日時

〜みんなでやってみよう!ボッチャ体験〜

ア講座を開催します。

今年も小学生の親子を対象に、ボランテ

順天堂大学スポーツ健康科学部 大室台小学校体育館 8月3日伙 10時~11時30分 学生の皆さん

護者 対象者 定 員 30名 (先着順) 小学生及びその

※動きやすい服装でお越し 7月26日月 料 保 明け、 日凎に活動を再開しました。

が、皆さんとお会いできるのを楽し ています。例年では、この頃梅雨が みにしています。 7月2日

協「七夕」を予定し 本格的な暑さが始まる頃です ぜひご参加くださ

(作成:傾聴ボランティアかざぐるま)

※会場は変更になる場合があります 中央公民館講堂

症防止のため、マスクの着

※新型コロナウイルス感染

ください。

用にご協力ください。

かざぐる れあ ました!! い サ ま 再 開

急事態宣言などによる。とは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊 中止となり、とても残念な一年でし 急事態宣言などにより一年を通して 令和2年度の活動については、

[第27回フードドライブ] ご協力ありがとうございました

8月6日

11月5日

2月4日



急

きょ中止となる場合があります。 ※コロナウイルスの影響により、

マスクの着用にご協

開催日

10時~11時 原則毎月第1金曜日

第27回フードドライブでは、多くの食品をお持ち寄りいただき、 ありがとうございました。いただいた食品は、生活にお困りの方等 へ配布させていただきました。

引き続き、社会福祉協議会では食品の受け付けを実施しています。 ご家庭で不要な食品がありましたら、ぜひお持ち寄りください。 【受け付けている食品】

- ○穀類(お米、乾麺類、パスタ等)※お米は令和元・2年度産に限 ります。(玄米可) ○保存食品(缶詰、瓶詰等)
- ○インスタント食品、レトルト食品 ○調味料各種、食用油
- ○飲料(ジュース、コーヒー、お茶等)○乾物(のり、豆等)
- ○ギフトパック (お歳暮、お中元等)

※注意いただきたい点

- ・賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ・常温で保存が可能なもの ・破損で中身が出ていないもの
- アルコール類は受付けておりません ・未開封であるもの

習課 派遣) 康福祉課へ行政実務研修派 酒々井町教育委員会生涯 酒々井町からの派遣解除 (4月1日付異動) ●主任主事 副主査 主幹(兼)中央公民館館長 主査 副参事 主任主事 事務局次長 事務局長 々井町社協職 (酒々井町から派 (酒々井町から (酒々井町健 森田 久保 椎名 吉田 大﨑 裕之 敏子 隆 実

【広告の料金】5,000円/回 |広告の規格||縦45m×横10

※デザインによって異なります (掲載料) 1枚につき (制作費) 1万円程度 広告の料金 縦300m×横450mm 広告の規格】 1か月2千円 (マグネット式) **車体広告** 載せてみませんか。 広報紙にPRの広告を 報「社協しすい **月料広告**

「シトラスリボシプロジェクト」

酒々井町に広めよう!

り、しっかりと「健康管理」に努め、

令和3年度はワクチン接種が始ま

「安心」と「安全」を確保して5月7

「たとえコロナウイルスに感染したとしても、だれもが地 域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会に」 - そんな願いが込め られた柑橘色のリボン=シトラスリボンを身に着けること で、その願いを広めようと、愛媛県の有志がつくったプロジェ クトです。

当会はこのプロジェクトに賛同し、町内で広める活動を行 います。皆さんで、今よりも差別や偏見のない酒々井町を作 りましょう。

シトラスリボンを少しでも多くの方に身に着けていただく ため、町内公共施設で配布しますので、賛同いただける方は ぜひお持ち帰りください。



☆シトラスリボン作成 ボランティア大募集!☆

シトラスリボン作成に協力い ただける方を募集しています。 材料は当会で用意しますの で、興味のある方はぜひご連絡 ください。

公式Facebook·Twitter史新中

より多くの方に社協を 身近に感じていただくため、 社協では Facebook 及び Twitterを運用しています。 地域や社協の情報が盛り だくさん!ぜひチェックお 願いします!





<Facebook>

<Twitter>

【申し込み・問い合わせ】酒々井町社会福祉協議会 ☎(496)6635



年間2万円

この広報紙は、みなさまからの会費と、共同募金の配分金によって発行されています。 ※CDに録音した「声の広報」もあります。詳しくは、お問い合わせください。